

発寒ひかり  
保育園だより

2023年  
9月号

巻頭言

卒園児や在園児のきょうだいが保育園のお手伝いを行う『お兄さん・お姉さん先生』を数年ぶりに再開しました。夏休みを利用して、たくさんのお小・中学生が参加してくれました。

「○○ちゃんがきてくれた!」「●●くん、こっちでいっしょにあそんで!」と、お兄さんお姉さん先生は大人気です。小さい頃から一緒に過ごし、大好きで憧れていたお友だちが、お兄さんお姉さん先生として来てくれることで、甘えるだけでなく、いつも以上に張り切って過ごす子どもたちの姿がありました。「すごいね!」「大きくなったね!」と声をかけてもらい、とても嬉しそうにしています。また、数か月前まできりん組として在園していた一年生も、「先生、お手伝いすることありますか?」と、すっかり成長した姿を見せてくれました。

「先生あのね、学校より楽しかったよ」「保育園に戻りたいな」と、こっそり感想を話してくれた小学校高学年の子もいました。学校生活は楽しいこともたくさんあると思いますが、様々なことに挑戦したり、悩んだりしながら毎日過ごす卒園児たちにとって、保育園が安心できる場所でもあるのかなと感じています。小さい子と触れ合い、ファミリーのお友だちに頼られる『お兄さん・お姉さん先生』の経験が、少しでも自信になり、明日からまた頑張ろうと思える時間になればいいなと思っています。

当園の異年齢保育のテーマである『みんなきょうだい大きな家族』。卒園しても、ファミリーの大切な仲間であり、大切な家族です。大きくなってからも、卒園児たちにとって、心の安定の基地である温かい保育園であり続けたいと願っています。

副主任保育士 青山 伊津美